

競 技 注 意 事 項

1 競技規則

- (1) 本大会は2016年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会要項・申し合わせ事項を適用するが、選手が児童であることを考慮して教育的配慮のもとに行う。

2 競技者受付について

- (1) 当日、「総合案内」(受付)にてナンバーカードと安全ピンを配布する。ナンバーカードは、競技を行う際に着用するユニホームまたはTシャツ等の胸と背に、そのままの大きさを四隅を安全ピンで止めること。(全種目共通)
- (2) トラック競技出場者には、招集時に腰ナンバーカード(写真判定のため使用)を貸与する。右腰やや後ろに取り付ける。競技終了後フィニッシュライン付近の籠(または箱)に返却する。(リレーは第4走者のみ)

3 招集について(競技者係=100mスタート地点横)

- (1) 選手招集は、トラック競技・フィールド競技ともに、競技者係で行う。
- (2) 招集時刻は、その競技の開始時刻を基準として、下記のように行う。

種 目		招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	予選(1~8組)	競技開始30分前	競技開始20分前
	(9組~)	競技開始20分前	競技開始10分前
	予選の無い決勝 (タイムレース)	競技開始30分前	競技開始20分前
	決勝	競技開始20分前	競技開始10分前
フィールド	決勝	競技開始40分前	競技開始30分前

- (3) 代理人による招集は認めない。ただし、同時に2種目出場する場合は、事前にその旨を競技者係に申し出て競技に参加すること。
- (4) リレー競技に出場するチームは、下記の時刻までにオーダー用紙を競技者係へ提出する。遅れた場合は競技に出場できない。(オーダー用紙は招集所にて競技者係から受け取る)
- 3・4年生チーム(男・女) 14時45分
- 5・6年生チーム(男・女) 15時10分
- (5) 招集に遅れた場合は競技出場できないので、時刻を厳守すること。
- (6) 招集場所へは、競技に出場する際のナンバーカードをつけたユニホームまたはTシャツ等を着用して集合すること。

4 競技方法について

- (1) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載の順とする。
- (2) トラック競技の決勝のレーンは本部において抽選し決定し、発表する。(記録掲示板)
- (3) スパイクシューズは全種目全天候性走路用9mm以下のピンを使用すること。
- (4) 50m、60m、100m、60mH、80mH、4×100mR 第1走者のスタートはクラウチング(座る)でもスタンディング(立つ)でもよい。
- (5) スターティングブロックの使用は男女ともに5・6年生100m決勝のみ使用できる。
- (6) スタートの発声は日本語で行う。
- ※同一人物が2回不正スタートをした場合は失格とする。
- (7) ハードル競技は以下の規格により行う。

種 目	スタート~1台目	高さ	インターバル	台数	最終ハードル~フィニッシュ
60mH	12m	60cm	6m	7台	12m
80mH	13m	70cm	7m	9台	11m

- (8) 800m以外のトラック競技の場合、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走り、他のレーンに入らないこと。
- (9) 800mのスタートはオープンで行う。
- (10) リレーメンバーの編成は申込時のメンバーで編成する。（競技規則 170 条 10 は適用しない）
- (11) 危険防止のため、リレーにおける第 1、第 2、第 3 走者はテークオーバーゾーン内でバトンパス完了後も自分のレーンにとどまる。その後競技役員の指示に従い走路外に出る。
テークオーバーゾーン手前 10m 以内からの助走は認める。マークは各チームで用意し、レース後、前走者が必ず取り外すこと。
- (12) リレーチームは同じユニホームを着用すること。
- (13) 決勝タイムレースで同記録が出た場合は同着とする。上位 8 名で決勝進出を決める種目においては同記録の場合抽選を行う。
- (14) 走高跳のバーの上げ方は以下の通りとする。

5・6 年男女共通

練習	1	2	3	4	5	6	
90cm	95cm	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	以後最後の 1 人になるまで 3cm きざみ

- (15) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とする。マットへの着地は足の裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
- (16) 5 年生、6 年生の走高跳の 1 位決定のためのバーの上げ下げは 2cm とする。
- (17) 走高跳を除くフィールド競技の試技は 3 回とする。投てき競技は連続 3 回の試技を行う。
- (18) 投てき競技はやり投げピットを使用し、投てき角度もやり投と同じとする。助走距離は 15m 以内でスパイクの使用を認める。投てき物は中心部分を持って投げる。羽の部分を持って投げることは認めない。
- (19) 競技会で使用する用器具は主催者が用意したものを使用する。

5、練習

練習は練習場（第 2 コーナー後ろ側）及び競技をしていない時のバックストレートが使用できる。審判の指示に従い安全に行い、逆走や走路にとどまったりしないこと。

6、抗議

抗議はチームの代表者から口頭で担当総務員に申し出ること。核当種目の結果発表後 30 分以内に行うこと。次のラウンドが行われる競技では、結果発表の 15 分以内に行うこと。

7、表彰

各種目 1 位～8 位に賞状、1 位～3 位にメダルを授与する。

（競技終了後概ね 30 分後にメインスタンド下中央で表彰式を行う。）

8、その他

- (1) 競技場及び公園内はきれいに使用すること。
- (2) グランド以外でのスパイクの使用は禁止する。
- (3) ゴミは持ち帰ること。また、コンビニや駅周辺などに捨てていかないこと。
- (4) 競技中の事故については、主催者が応急処置を行うが、責任は負わない。
- (5) 貴重品は各自・各団体で管理し、盗難・置き引きなどに十分注意すること。
- (6) 記録証は希望者に 1 枚 300 円で発行するので「総合案内」に申し出ること。
- (7) 更衣室には私物を置かないこと。また、選手待機場所として使用しないこと。
- (8) 大会運営、競技に関する不明点は大会総務に問い合わせる。
- (9) プログラムに記載（氏名、フリガナ、学年、所属）等があった場合は 9 時 30 分までに大会総務まで申し出ること。競技終了後（賞状の訂正、記録の訂正）は認めない。

その他の注意事項

◎競技場入場時間

競技場内の入場は AM7時30分にフィニッシュ地点側の入口を開けます。場所を取る方は入口に並んで待っていて下さい。入る際には係の指示に従って入場すること。それ以外の場所から時間前に入ることは辞めて下さい。

◎駐車場

- ① 指定駐車場の「許可車両証」を事前に送付されている方は、競技場向かい側の駐車場となります。係の指示に従い指定された場所に駐車してください。また車の見えるところに「駐車許可証」を必ずおいて下さい。
- ② 一般の駐車場利用者は、帰りは出口が非常に渋滞しますので時間にゆとりを持って出て頂くようお願いいたします。
- ③ 大会関係者専用駐車場には止めないでください。大会関係車両には「大会関係車両証」を発行しております。

◎ゴミ持ち帰り

毎年スタンドにゴミを置いて帰る人がおります。自分で持ってきたゴミは必ず持ち帰って下さい。

◎プログラム販売

大会プログラムは総合案内(インフォメーション)にて500円で販売しております。ただし、10名以上参加している団体には1部差し上げております。

◎小さい子供を連れてくる方へ

- ① 競技場内は必ず手をつないで歩いて下さい。
- ② 競技場内は乳母車禁止です。

◎写真撮影禁止区域

写真禁止区域及び競技役員に注意された場所での撮影は禁止いたしておりますのでご協力お願いいたします。

◎その他

- ① 選手優先に運営しておりますので、応援の方には競技役員及び大会スタッフの方の指示に従って下さい。
- ② 陸上競技マガジン掲載の集合写真を8時30分に本部前フィールド内で撮りますので、選手並びに指導者の方集まってください。